

2017年7月12日

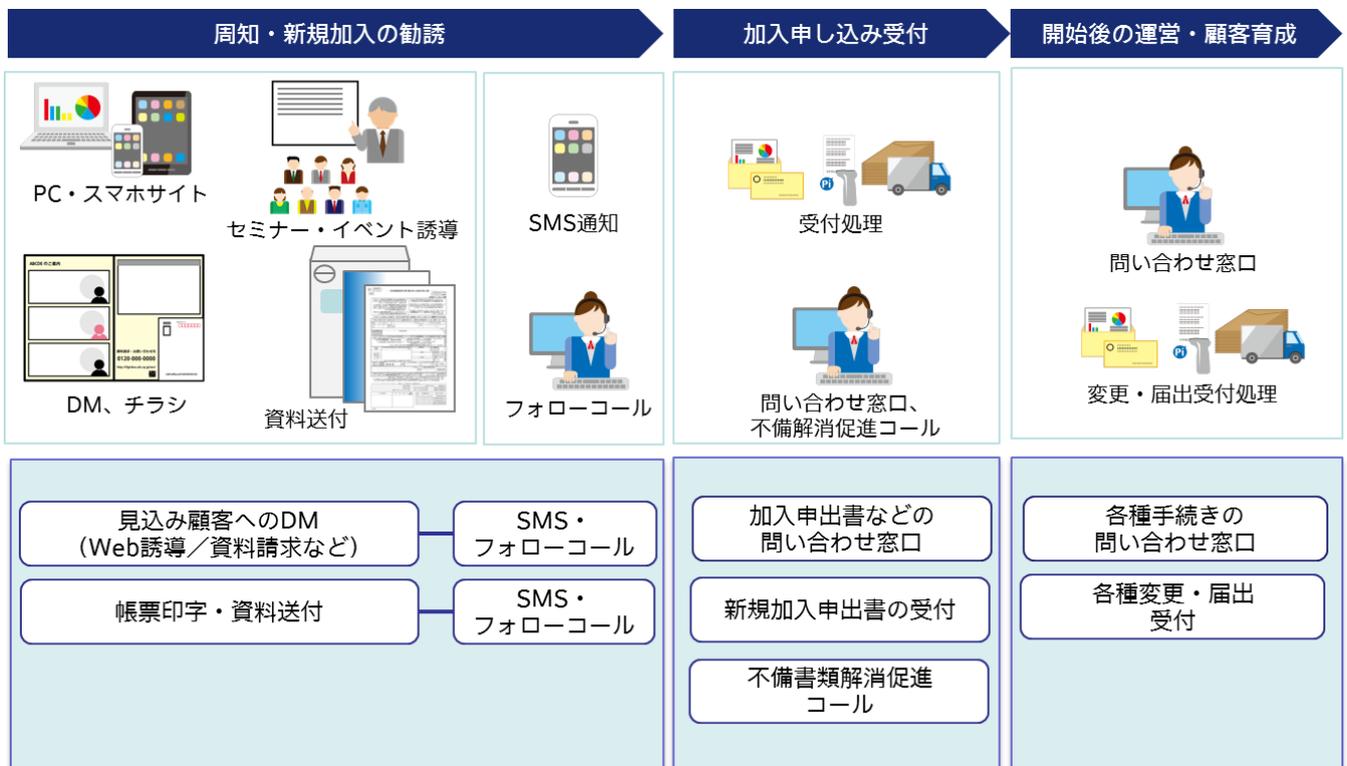
個人型確定拠出年金 iDeCo の運営管理機関登録 書類受付業務の受託を開始

ー ネット証券最大手・SBI証券さまの業務受託を開始 ー

デジタルハイブリッドのトッパン・フォームズ株式会社（以下トッパンフォームズ）は、個人型確定拠出年金の運営管理機関として登録（登録番号 781）し、金融機関に対し「顧客からの書類受付等事務 BPO 業務」「問い合わせ対応業務」などの顧客コミュニケーションに関わる事務 BPO サービスの提供を開始します。

新規加入者へのプロモーションから加入受付、運用開始後の問い合わせ対応や変更手続きなどの各種事務業務までをトッパンフォームズで受託することで金融機関の業務負荷の軽減を図ります。

なおトッパンフォームズではネット証券最大手の株式会社 SBI証券さまの受付処理など一部の受託を開始しており、SBI証券さまのフィデューシャリー・デューティー（顧客本位の業務運営）における顧客にふさわしいサービスを提供すべく受付処理の QCD（品質、コスト、デリバリー）向上に向けた活動を継続すると共に、顧客向けコミュニケーションツールの設計を最適化するなどのきめ細やかな顧客対応の実現に向けた提案も行っていきます。



iDeCo 新規加入時に発生する業務と BPO サービスの提供範囲

【背景】

2017年1月に確定拠出年金法が改正され、個人型確定拠出年金（iDeCo）の加入対象者が拡大されました。これに伴い金融機関では加入顧客の増大に備えるためアウトソーシング需要が高まっています。そのためトッパンフォームズでは拡大するニーズに応えるためにこのたび新たに個人型確定拠出年金運営管理機関に登録（登録番号781）するなど、iDeCoに対応する受託体制を整備しました。またマイナンバー関連や教育資金贈与など煩雑な事務が発生する業務の受託実績が多数あり、高いセキュリティ環境を持つ日野センターに運用体制を構築することで、安心・安全な高品質なサービス提供を可能にしました。

【特長】

1. 金融業界で多数のBPO業務受託運営の実績・ノウハウ
教育資金贈与やマイナンバー収集など専門性の高いBPO業務受託運営において、数多くの実績があり、そのノウハウを本サービスにも適用。
2. 資料発送業務やWebサービスと連動したソリューションの提供
顧客へ制度を周知するプロモーションや申し込みなどにおいて、紙での資料発送とWebサービスを複合的に連動させたソリューションの提供が可能。
3. 日野センターのキャパシティとセキュリティ体制
延床面積約3,600坪を有し、高いセキュリティ体制を備えた日野センターにて運用。
4. BPM（Business Process Management）プラットフォーム導入へ向けた取り組み
BPMプラットフォームの導入を推進し、業務プロセスの汎用化および可視化や進捗・実績管理などの管理工数の削減へ向けた取り組みを実施。

【今後の展開】

トッパンフォームズは本サービスの提供を通じ、個人型確定拠出年金 iDeCo の普及促進に貢献していきます。また金融機関のニーズに合わせた各種ソリューションを提供していきます。
トッパンフォームズは iDeCo 向け BPO サービスを 2017 年度に 5 社の採用を目指します。

以上

※ 「デジタルハイブリッド」は、トッパン・フォームズ株式会社の登録商標です。

※ その他記載された製品名等は、各社の登録商標あるいは商標です。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 経営企画本部広報部 TEL:03-6253-5730